輸出事業計画

※申請者名:株式会社ペリカン、品目:大豆ミート

1. 輸出における現状と課題

- ・当社は大豆の加工に強みを持っており、食品メーカーのお助けマンとして様々な加工に取り組んできたが、商社や海外メーカーからの引合いも増加しており、海外での需要も増加している
- ・プラントベースミートの市場が急拡大しており、当社において全脂大豆での大豆ミートの開発に成功し、日本国内だけでなく海外に市場を広げることを検討しているが、海外での市場はまだ十分に把握できていない状態である
- ・海外輸出に向けての製造を行うには製造設備が不足していることや、HACCP対応による工場内衛生面の強化などが必要となっており、課題となっている。

2. 輸出事業計画の取組内容

- ・輸出拡大に向けた大豆ミートの生産能力の向上を目的とした新工場の設置、新工場での量産体制の確保を行う
- ・新工場においてもFSSCの認証取得を受け、海外企業の要求する基準を満たす衛生管理を行う
- ・商社や国内食品メーカー、海外食品メーカーの協力を得て、当社大豆ミートを用いた加工品のサンプルを開発する
- ・商社などと連携しながら、現地での市場調査及び販路開拓(現地での展示会出展、現地メーカーとの商談、試作や試食品の配布、当社パンフレットやWEBサイトの外国語版の作成など)を実施する

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	現状(令和4年)	目標(令和10年)
輸出額	40,000千円	226,000千円
輸出量	100トン	415トン
輸出先	インドネシア	アメリカ、タイ、インドネシア